

蒸留と分析の技術を駆使し、  
社会と人に新たな価値を提供。



岡山の誇るべき注目企業

## ネオケミカル株式会社 岡山工場

事業内容

受託蒸留事業  
(化学工業薬品の精製)

敷地内にそびえ立つ、高段数・高真空の蒸留塔。分離が難しい化合物を繰り返し蒸留することで、高純度の製品を生み出している。

「受託蒸留事業」という  
ニッチな分野で成長。

豊かな自然に囲まれた御津工業団地内にある「ネオケミカル株式会社 岡山工場」。企業から依頼を受けた化学工業薬品を蒸留精製し、高純度な製品にして返す「受託蒸留」という事業を専門に行っている。「工業薬品の不純物を取り除くことで、電子材料として使用できるようにしたり、海外製の原料を安定した品質のものに製造できるようにしたりすることが、私たちの仕事です。50mIから数100tまでのあら

ゆるスケールに対応し、沸点が近く分離しにくいものや熱に弱いものなども蒸留が可能です」と話すのは、同社の中平貴年社長。蒸留精製されたものは、リチウムイオン電池やスマートフォンのレンズ、半導体などの電子材料から、医薬品、農薬の原料まで幅広く使用されており、私たちの生活に欠かせないものづくりを支えている。このような高度な蒸留技術に加え、精製後の微量な不純物をさまざまな分析装置を用いて管理・保証できる微量分析技術を持つことも大きな強みだ。

他社よりも先行することで、  
顧客の課題解決につなげる。

2006年の岡山工場の稼働以降「自社にしかできないことを、他社よりも先行すること」に注力。新たな設備の導入や設備

の改造を率先して行い、顧客を課題解決に導いてきた。「最先端の分野で活躍する方々から困りごとを聞き出し、私たちにできることは何か、一歩先を見据えて動いてきたからこそ」と、中平社長は語る。また、蒸留作業に伴う業務

は原料の受け入れから仕込み、蒸留塔の監視、分析、出荷、設備管理、実験まで多岐にわたる。そこで複数の業務に対応できる多能工化を推し進め、少人数で高品質な製品を安定して提供できる体制を整えることで、同業他社との差別化を図っている。「それに加え、人の手をかけることで、非常に高い生産性を維持していま



社員の意見を尊重し、  
働きやすい環境を整備。

蒸留施設や事務所では、安全面に配慮しながら、個々の専門性を発揮していきたいと働く社員の姿が目に見え、同社には社員同士で評価しあう制度があり、毎年行われる社内アンケートで、今年一年間がんばっていた人を「岡山工場賞」「社長賞」などの部門ごとに表彰している。「自分のがんばりが周囲に認められ、表彰されたことがうれしかった」と喜ぶ社員の姿も。また、社員自ら手を挙



オペレーターが蒸留の状態をモニタリングし、適切なタイミングで工程を切り替える。異常事態が発生した場合には、長年培った経験をもとに迅速に対応



2

げて新しいことに挑戦できたり、自分のアイデアや意見を取り入れてもらえたりする企業風土があることも、社員のモチベーションアップにつながっているという。さらに、年2回、社長や工場長と直接面談できる機会を設け、社員の要望や職場環境の改善などに反映させることで、より働きやすい職場づくりを進めている。同社では工場を24時間365日

稼働させるために、三交代勤務を行っているものの、有給休暇や男性育休が取得しやすいことから、オン・オフのメリハリをつけて無理なく働くことができるのも魅力になっている。時代を先読みした先行投資と卓越した独自の技術で、日々新しい価値を創造し続ける同社の今後に、ますます期待が高まる。



5

4 蒸留作業で取り除いた微量の不純物を、分析装置を用いて化学物質の測定・解析を行う 5 顧客から預かったサンプル品を、蒸留装置を使って実験している様子 6 岡山工場を開設以来、蒸留塔は11基まで増設されている 7 施設内には、さまざまな蒸留に対応するための最新設備を取りそろえる

【公式HP】



ネオケミカル株式会社  
【本社】大阪府大阪市中央区平野町3-4-2 NCBビル  
06-6232-0341  
【岡山工場】岡山市北区御津高津120-38  
086-724-9210



7



6

1 作業は24時間続くため、業務の引き継ぎをしっかりと行っている  
2 仕事量の多い日もミスがないよう、ひとつずつ着実にこなしていく  
3 クリーンルームには、微量金属を分析する機器「ICP-MS」を完備



3